つばさ TSUBASA

令和４年度 生涯学習課だより

第363号(７月)

放課後子ども教室 活動報告

ゆるキャラをつくろう！

放課後子ども教室では、タブレットPCを積極的に取り入れ、調べ学習などに活用しています。各ご家庭や小学校の授業などでも使用しているため、タブレットPCの扱いは慣れている子も多いですが、どんなワードを打ち込むと知りたい内容が検索できるのか…という、いわゆる「検索力」は、すぐに身につくものではありません。何度も実践することで、自分の知りたい情報を検索できるようになってほしいと思います。

「調べ学習」と言葉にすると難しそうで、堅苦しい印象ですが、今回は豊浦町放課後子ども教室の「ゆるキャラをつくろう！」をテーマに、全国のご当地ゆるキャラや、豊浦町の特産物などを調べてみました。まだまだローマ字入力が難しい低学年は、“手書き入力”という指で直接画面に文字を書き、検索する方法を使いました。

それぞれ、タブレットPCで検索した情報をもとに、一人一人（多い子は２～３個）ゆるキャラのアイデアを形にしていきました。できあがったキャラクターの名前や性格など、前回実施したジコショウカイ・タコショウカイのときのように、プロフィール作りも行いました。特技や誕生日など、想像力を発揮しながら、一生懸命考えてくれました。

「いちご」や「豚」や「ホタテ」など、豊浦町の特産物をモチーフにしたもの、自然の生きものをカラフルに描いたものなど、アイデアいっぱいの作品が揃いました。みんなの考えた「ゆるキャラ」は、投票などでひとつに決め、実際に活用していく予定です！結果は、後日発表します。どうぞお楽しみに。

facebook Instagram

豊浦町　放課後子ども教室　検索

毎週の活動はSNSでご覧いただけます。